

## <グローバル教養副専攻> Arts & Science Course と Language & Culture Course の海外体験認定基準が変更になりました

グローバル教養副専攻 Arts & Science Course と Language & Culture Course の海外体験認定基準を変更しました。

多くの学生が幅広い教養を身に付け、海外体験をしやすくなることがねらいです。

	Arts & Science Course	Language & Culture Course
	変更前	
立教主催のプログラム	原則として、国際センターが発行する留学案内『DEPARTURE』に掲載されているもの。	当該言語を使用言語とする、立教大学主催の海外留学プログラム（原則『DEPARTURE』に掲載されているもの）。
自主企画	以下の基準を満たした場合に認める。 ①主たる活動日数が、移動日を含めず原則として5日以上。 ②海外の大学等での学研修、ボランティア活動、修了証の発行を伴うプログラム、Arts & Science Course としての学習計画との関連が明らかな活動、その他これらに準ずる活動。	英語のテーマは自主企画を認めない。 言語Bのテーマは以下の基準を満たした場合に認める。 ①プログラム日数が10日間以上。 ②プログラムの使用言語が希望のテーマと一致。 ③主催団体から、参加証明書・受講証明書が発行される。
	↓ ↓	
	変更後(同じ基準になります)	
立教主催のプログラム	「立教大学が主催する海外プログラム」を認める。「立教大学が主催する海外プログラム」は、国際センターが発行する留学案内『DEPARTURE』に掲載されているものを指す。『DEPARTURE』に掲載されていないものは、自主企画の基準を適用する。	
自主企画	以下を満たすものを認める。 ・主たる活動日数が、移動日を含めず原則として5日以上のもの。 ・参加証明を提出できるもの。(例:プログラムの主催団体からの参加証明書)	

※詳細はグローバル教養副専攻専用 Web の海外体験ページ(<https://spirit.rikkyo.ac.jp/rmp/study-abroad/Pages/default.aspx>)を確認して下さい。

※立教大学在籍中の活動であれば、2019年度以前に行った海外体験も変更後の基準での認定審査となります。